

# 協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報  
 京都府中小企業団体中央会

new sline

2011/ 4

農商工連携・相談交流会を開催	1
特集 東北地方太平洋沖地震の影響を緊急調査	2
東北地方太平洋沖地震被害義援金へのご協力をお願い	3
東北地方太平洋沖地震に係る中小企業者のための特別相談窓口を設置	3
組合等Web構築支援事業 実施組合のご紹介	4~5
京のほんまもん No.19 京の庭園	5
中央会NEWS 環境対策研究会を開催	6
4月1日より事務局が新体制になりました	6
新卒者就職応援プロジェクトのご案内	7
京都経済お天気	8
びわ湖環境ビジネスメッセ2011出展のご案内	8
中小企業退職金共済制度のご案内	8

平成23年東北地方太平洋沖地震で被災されました皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

本会では、行政機関や関係団体と連携しながら組織を挙げて、支援活動に努めてまいります。

## 中央会 農商工連携・相談交流会を開催



去る2月24日(水)、京都全日空ホテルにおいて、「中央会 農商工連携・相談交流会」を開催、京都府内食品製造関係の中小企業者、約130人が参加した。

当事業は、本会の平成22年度重点課題等として社会的情勢の変化に対応した多様な事業展開の中で、農商工連携の取り組み強化を図ることとして位置づけており企画開催した。

畜産関係では全国農業協同組合連合会京都府本部の協力も得て牛乳・鶏卵生産者から、また、農産関係では旬篠ファームより野菜に関するブース展開並びにミニプレゼンテーション（原料としての利活用・用途提案等）を実施、農商工連携関係施策普及を含め個別相談を行った。限られた時間ではあったが、業務用原料サンプル製造依頼、商品化に向けた相談や委託販売など商談等に繋がった。

去る3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震は、東北地方の沿岸部を中心に多くの方々が犠牲になるとともに、地域の産業にも壊滅的な打撃を与えるなど想像を絶する被害をもたらしました。

京都府内中小企業においては、旅行・宿泊のキャンセルや、取引先の被災による受注の減少、部品納入・商品仕入ができなくなったりする影響が出ています。

本会では、東北地方太平洋沖地震の影響等について把握し、行政と連携しながら必要な支援を講じるため、本会に設置している情報連絡員（協同組合、商工組合等の役職員）42名に対し、緊急調査を実施しました。

## 調査概要

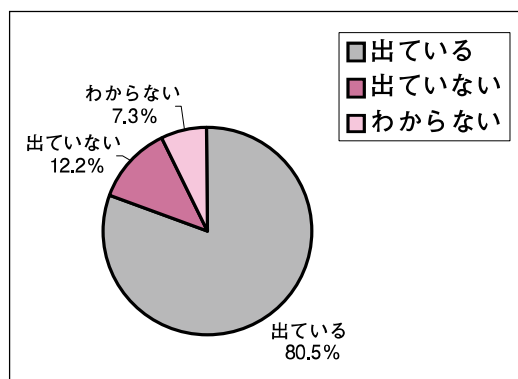
- ①調査実施日：平成23年3月15日(火)（回答期限：平成23年3月18日(金)正午）
- ②調査対象：本会に設置している情報連絡員（協同組合、商工組合等の役職員）42名に対し、所属する業界並びに組合・組合員企業等に与えている東北地方太平洋沖地震の影響等について調査。製造業9業種17団体、非製造業6業種25団体。
- ③回答数：41名、製造業9業種17団体、非製造業6業種24団体。

## 調査結果

### 1. 業界並びに組合・組合員企業の業務等に既に出ている影響について

○全体の業界並びに組合・組合員企業への業務等に既に影響が出ている状況は、「出ている」と回答した割合が80.5%、「出していない」と回答した割合が12.2%であった。業種別にみると製造業・非製造業ともに76.5%が既に影響が「出ている」と回答した。

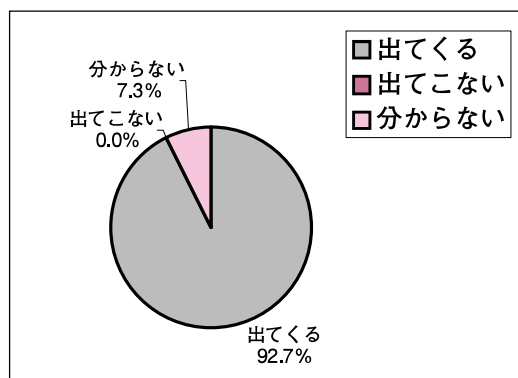
○主な影響としては、製造業では、「取引先の被災による納品への影響」、「原材料調達・物流の遅延」、「催事の中止」等の影響が出ている。非製造業では、「旅行・宿泊キャンセルの多発」、「仕入メーカーからの納品遅延」、「電池・懐中電灯等の一部商品の品切れ」等の影響が出ている。



### 2. 業界並びに組合・組合員企業の業務等への今後の影響について

○全体の業界並びに組合・組合員企業への業務等に今後影響が出てくるとされる状況は、「出てくる」と回答した割合が92.7%であった。業種別にみると製造業で94.1%、非製造業で91.7%が「出てくる」と回答した。

○今後出てくるとされる主な影響としては、製造業では、「諸資材の高騰・不足」、「受注の落ち込み」が懸念されている。非製造業では、「商品の品薄」、「消費の低迷による景気後退」が懸念されている。



### 3. 業界並びに組合の対応状況について

○全体の業界並びに組合・組合としての対応状況は、「対応している」と回答した割合が22.0%、「今後対応を予定している」と回答した割合が41.5%であった。

○業界並びに組合では、組合員への資材等の安定供給ができるように対応をはじめられるとともに、被災地への義援金の募集に取り組んでいる。

### 4. 行政及び本会等に対しての要望事項

○被災地への支援強化の要望が多く、京都府における支援状況の情報提供を求める声があった。また、極端な受注・消費の低迷が懸念されており、中小企業への資金面をはじめとする迅速な各種支援が求められている。

## 「東北地方太平洋沖地震被害義援金」へのご協力をお願い

今回の東北地方太平洋沖地震は、状況が判明するに従い甚大な被害が出ており、被害の大きさが予測できない状態にあります。今、日本国民の総力を結集して被害を受けられました全ての被災者の皆様に力強く支援激励するとともに、今後の復興に向けた取組を進めていかなければなりません。

本会では、行政機関や関係団体と連携しながら組織を挙げて支援活動を展開していくこととし、その一環として標記義援金を募ることといたしましたので、本趣旨にご賛同いただき、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の募金に当たっては、できる限りの多くの中小企業の皆様にご協力いただき、組合員企業はもとより、お取引先や商店街の来客者の皆様など幅広く募金の輪を広げていただければ幸いです。

■義援金 金額は問いません。

■送金先 義援金は、被災地の自治体又は日本赤十字社に送金します。

■振込口座 京都銀行 西五条企業会館支店 普通預金 **3238070**

口座名義：京都府中小企業団体中央会 東北地方太平洋沖地震被害義援金  
(銀行からの振込が困難な場合)

郵便振替口座 **01040-0-18433**

加入者名：京都府中小企業団体中央会

※専用の振込用紙をご送付致しますので、お手数ですが、お問合せ先までご連絡下さい。

■募集期間 平成23年3月22日(火)～平成23年4月15日(金)

(期日までにお振込みが困難な場合は、4月末日までにお願ひします。)

■お問合せ 京都府中小企業団体中央会 総務課 ☎ 075-314-7131

## 平成23年東北地方太平洋沖地震に係る 中小企業者のための特別相談窓口を設置

本会では、東北地方太平洋沖地震により、取引先の被害や工場の操業停止、流通の混乱等により、中小企業組合・中小企業の事業活動に影響が拡大することが懸念されることから、下記のとおり特別相談窓口を設置しました。

本窓口では、資金繰り円滑化についての相談をはじめ、各種経営相談に応じます。

### 《特別相談窓口》

京都府中小企業団体中央会

本 部 ☎ 075-314-7131 〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17  
京都府中小企業会館4階

北部事務所 ☎ 0773-76-0759 〒624-0945 舞鶴市字喜多1105番地の1  
舞鶴21ビル「503」

■開設時間：8:45～17:15（土曜・日曜・祝日を除く）

# 新たにホームページを開設しました！

## ～平成22年度 組合等Web構築支援事業 実施組合のご紹介～

全国中小企業団体中央会の平成22年度補助事業“組合等Web構築支援事業”の助成を受け、本会が実施にあたり支援を行い、新たなビジネスチャンスの創出を目的にホームページの開設やリニューアルをされた京都府内の組合をご紹介します。

### ◆京都府菓子卸商業組合

(URL) <http://kyotokashioroshi.jp>



古き良き、京都のお菓子文化を後世に伝えていくとともに、これからの時代にもともなお菓子文化を創造しながら、業界の発展に貢献していきたいと思ひます。

### ◆京都魚菜鮓商協同組合

(URL) <http://www.kyoryori.com>



"おいしい京料理ドットコム"は、地元のお客様に支えられ、のれんを守り続ける名店が集まった京料理にこだわったポータルサイトです。

### ◆協同組合きもの産地西陣大黒町

(URL) <http://nsk-netservice.ewinds.net/daikokucho/index.html>



京都の着物、帯の作り手が結集し、作り手ならではの手抜きのない作品を、作り手ならではの直販価格で、常に新しい作品を消費者に提供します。

### ◆京都中央市場青果卸売協同組合

(URL) <http://kyoto-seikakumiai.com>



京都中央市場青果卸売協同組合（青仲：せいなか）は、京都市中央卸売市場第一市場において遠地野菜と果物を取り扱う仲卸業者の組合です。

### ◆峰山自動車整備工業協同組合

(URL) <http://mjsk3.or.jp/>



峰山自動車整備工業協同組合に加盟する整備工場は、全ての国の認可を受けた自動車分解整備認証工場です。地域の皆さまに安全・安心をお届けします。

◆ 昭和企業組合

(URL) <http://showakigyo.jp/>



昭和企業組合は、税務経理・労務の協同化組合です。加入者同士の事業連携を進め、新しい仕事づくりの取組みを進めています。

◆ 東和企業組合

(URL) <http://www.to-wa.or.jp/>



「忙しいし、経理に時間を割きたくない。でも人に頼むと、費用がかかるし、色々心配だ。」そんなあなたの不安を和らげ、様々なで、たのお悩みにお答えします。

京のほんまもん No.19 きょう てい えん 京の庭園

永い伝統と人々のたゆまぬ努力により生まれ優れた「京の伝統工芸」をご紹介しますこのコーナー。今回は、空間を生かし、石・木・草・砂・苔など庭を構成する素材のすべてに意味が込められている『京の庭園』です。

造形芸術のひとつである造園は、京都を中心として発展してきました。それは平安時代以降、京都がすべての文化の中心であったことにもよりますが、地理的な条件や素材に恵まれていたことも多分に作用したといえます。

平安京造営に際して鴨川が東に寄せられたため、旧河川敷の豊かな伏流水が地泉の水源となりました。また、貴船石、白川砂なども豊富であり、その上、寒暖の差が激しいという気象条件が、美しい庭木を育てるために好都合でありました。

また、平安京を造る際、大陸より先進技術をもって渡来した人々は、土木工事その他で数多くの業績を残しましたが、彼らは庭作りの技術にも長けていました。その技術は石立僧に受け継がれ、これが今日の京の庭づくりの基礎となっています。

以後、京都の造園は永らく権威の象徴として発展しましたが、応仁の乱後、造園は一般町衆の間にも広がっていき、庶民は庶民なりに庭を暮らしの中に取り入れ、生活の場に生かしていきました。

まず寺院で生まれ、やがて庶民の間にまで広がっていった京の造園。大小の違いこそあれ共通しているのは、空間を生かしながら、その中にすぐれた素材を取り入れて、いかに意味をもたせるかということです。京都の庭は自然風景式庭園といわれ、石、木、草、砂、苔といった庭を構成する素材のすべてに意味が込められています。

現在、京の造園は、古来からの京風の技術を守りながら、また新しい感覚をも加味して一段と発展を目指しています。



組合青年部が改修に取り組んだ先斗町公園

《井上 剛宏理事長よりひとこと》

伝統産業は様々な時代を乗り越え、それぞれの時代が求める様式美をつくり、時代の中での美の世界を描き、今日まで受け継がれてきました。伝統を学ぶことで新たなものが創生でき、創生することで伝統が継がれていきます。

このような中で、造園は地域の素材を巧みに使って造り上げ、豊かな感性と技術が評価されています。全国に数多くの公園があり、それぞれの地域の特色を活かした公園に魅力があります。当組合青年部では設立40周年を記念し、植木屋の心意気をみせ、地域に貢献しようという思いから、花街にある先斗町公園の改修に取り組みました。公園は、花街の風情に合う空間に生まれ変わり、今回の取り組みは、大変意義のある事業となりました。

当組合では、公開講座「京都庭園の美の世界」を開催し、多くの方々に庭園の魅力や緑の果たすべき役割を伝える取り組みをしています。また、京都ブランドの技術・技能を高めたかたちで伝承することが組合の大切な役割であり、若い人たちの育成に取り組むため、各種講座を開催しています。京都の最高レベルの技術を伝承することが、業のあり方だと思います。



【組合DATA】

京都府造園協同組合  
〒615-0904 京都市右京区梅津堤上町16番地  
☎ 075-872-6286 FAX 075-872-3244  
URL <http://www.kyoto-zouen.or.jp/>

## 環境対応研究会を開催

本会は、去る3月3日（木）、ホテルグランヴィア京都において、本会が平成22年度実施した「環境問題対応実態調査アンケート」の結果を通じて、環境問題への取り組みの状況や組合の先進的な取組事例を紹介することで、京都全体の環境意識の向上と新たなビジネスチャンスの発見につながるよう、「環境対応研究会」を開催した。

はじめに、中小企業診断士の岩橋亮氏より、環境問題の現状と本会が昨年11月に実施した組合等の環境問題への対応状況に関するアンケート結果及びヒアリングによる実態調査結果について報告された。特に今後の課題では、「環境問題に取り組んでも儲からないという発想を変え、出来ない理由でなくできる理由を考えることが大切である。環境経営の実践においては、1組合（企業）だけで困難な場合は、複数の組合（企業）が連携することを考え、他業種の組合との連携で新たなチャンスにしていく必要がある。」と説明された。

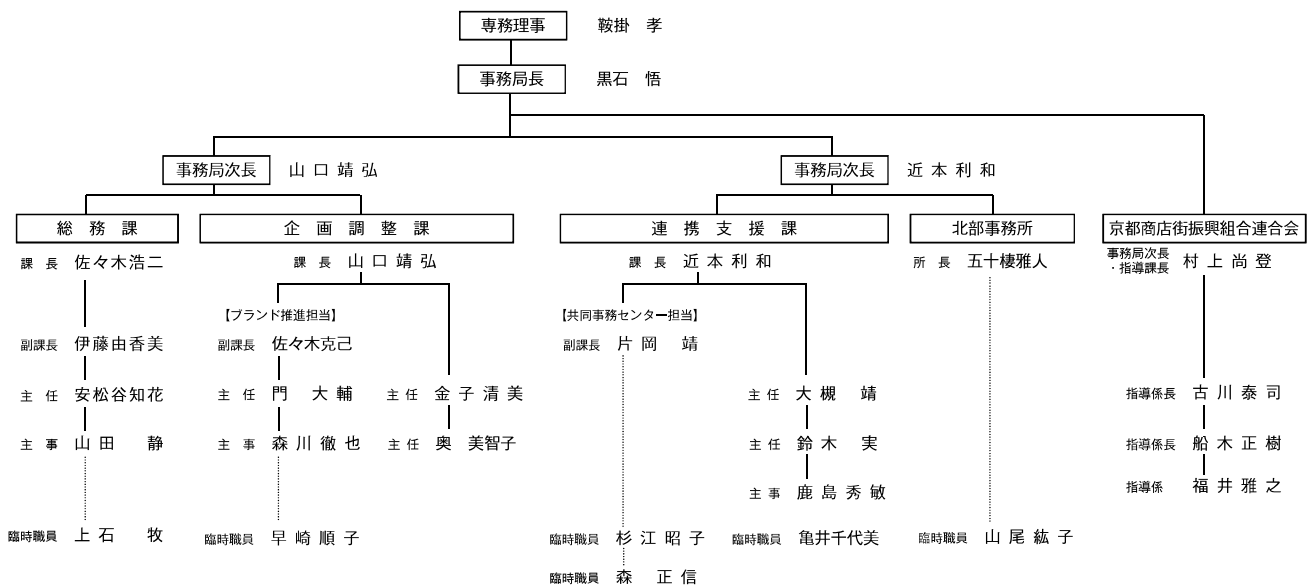
続いて事例紹介では、京都左官協同組合の平尾茂専務理事より、本年度実施した全国中央会の中小企業等活路開拓事業の実施により、漆喰の塗壁が環境にやさしく健康に良いことが科学的に証明できたことを報告された。また、ヤサカグループ無線事業協同組合の北野均事務局長より、プラグインハイブリットの省エネ自動車の導入による燃費向上とGPSデジタル無線配車でタクシーの空走距離を減らしている状況について報告された。



## 4月1日より事務局が新体制になりました

新年度を迎え、本会事務局が新体制となりましたので、ご案内申し上げます。

京都府中小企業団体中央会事務局機構図



平成19年9月～平成23年3月卒業  
**未就業者限定**

新卒者就職応援  
プロジェクトのご案内

# 長期間の職場実習で

**元気な企業 と やる気のある人材 との出会いを!**

中小企業は大企業と比較して、求める人材を確保するという点において厳しい面がありましたが、今般の雇用情勢の変化は、中小企業が将来の中核となりうる人材を確保するチャンスと捉えることもできます。

また新卒者等の内定状況は大変厳しい状況にあります。このため平成19年9月から平成23年3月までに高校、大学等を卒業した方で、現在未就業の方を対象に中小企業の仕事現場に触れる機会を提供するとともに、中小企業で働く上で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得してもらうための長期間の職場実習(いわゆるインターンシップ)等を実施することにより、中小企業の人材確保を支援することを目的としています。



## 受入企業のメリット

- 1 職場実習(いわゆるインターンシップ)期間を通じて自社にマッチした人材を見極める事ができます。
- 2 教育訓練費助成金が一人受入れにつき日額3,500円支給されます。  
※助成金は、課税の対象となります。
- 3 職場実習を円滑に実施するカリキュラムを提供しますので、職場実習のノウハウが無くても安心です。職場実習期間には適宜キャリアカウンセラー等専門家からアドバイスが受けられます。



## 職場実習参加者のメリット

- 1 職場実習(いわゆるインターンシップ)期間を通じて働く上で必要とされる技能・技術・ノウハウ等を習得できます。
- 2 職場実習期間には適宜キャリアカウンセラー等専門家からアドバイスが受けられます。その後の就職に関することも相談にのります。
- 3 職場実習期間中、実習生には技能習得支援助成金が日額7,000円支給されます。※助成金は、課税の対象となる可能性があります。



※1 青少年の健全な育成の観点から不適切な業種・業態などは本事業の対象となりません。  
※2 職場実習の実施にあたっては、実習生、受入企業、コーディネーター機関の三者で確認していただく内容がございます。  
※3 コーディネーター機関とは、申込～職場実習終了までフォローアップする機関となります。

### 申込

本事業の趣旨を理解いただいた採用意欲ある中小企業と学生を対象としております。

職場実習  
希望者の  
受入企業への  
職場見学

職場実習  
スタート

職場実習  
終了  
職場実習期間は  
原則6ヵ月





























**受入企業・職場実習参加者随時募集中!**






<http://www.chuokai-kyoto.or.jp/shinsotsu-ouen-bosyu/>

お問合せ

京都府中小企業団体中央会 新卒者就職応援プロジェクト  
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

## ■一部で回復見られるも厳しい現状

	業界状況天気図	概況	
全体	1月→2月  	前月同様、中小企業を取り巻く経営環境に不安材料が多く、厳しい状況で推移している。製造業では、一部に回復が見られるも企業間格差が見られ、先行き不安感は拭いきれない。非製造業では、消費の低迷・価格競争により、明るい兆しがなかなか見えない。	
製造業	繊維・同製品  	洋装・和装ともに若干の動きはあるものの、全体として冷え切っている感じが否めない。	
	出版・印刷  	受注状況・収益状況等、非常に厳しい状況である。	
	1月  ↓ 2月 	鉄鋼・金属  	2月度の状況は業界全体で見ると、やはりバラツキがあり先行不透明感はある。受注は、ほぼ1月度と同様に推移している。業界別では、特に電子関係は好調に推移しているが、依然として設備関係では受注が伸び悩み、自動車関係も受注減となっている。
	一般機械等  	前年対比では、売上高・収益性・操業度等増加しているものの、目先の受注でしかなく、個々の採算も厳しく物量の増加分でカバーできている状況である。大手の海外への生産移行は一層加速しているため、中小企業の今後は、なお厳しい状況に置かれている。	
	その他製造業  	プラスチック製品製造業界では、一部に持ち直しに向けた動きはあるものの、一般的には年明けから横ばい若しくは減速状態が続いている。陶磁器・同関連製品製造業界では、業績はまだ悪化のストップがきかない。	
非製造業	卸売  	機械器具卸売業界では、Wed取引が業界に影響を及ぼしつつある。中小加工企業にはかなり浸透しているようで、ほとんどが低価格の魅力によるものである。業界としては、フェースtoフェースの強みを活かして、提案営業や技術力アップに心掛けて対抗しているところである。	
	小売  	写真機・写真用品小売業界では、大手量販店の影響を受け、プリント集配が隔日になる等、業務に支障が出る物販もあり、廃業店舗・休業店舗も出ているように聞かされている。	
	1月  ↓ 2月 	商店街  	1月の景気低迷を引きずりながら2月に入ったが、2月も不景気の波に沈んだままだった。人通りはあるが、消費になかなか結びついていない。
	サービス  	旅館業界では、一般個人客の宿泊が落ち込み、例年より10%程度の減となった。修学旅行は少ないものの、ほぼ例年通りであった。3月の先行販売状況は落ち込んでいる。	
	建設  	年の始めに比べ、動きが出てきたようであるが、前年同月比では悪いと言わざるを得ない。	
	運輸・倉庫  	運送業界では、原油価格高騰を受けて、この1・2月で軽油はリッター当たり4円アップし、経営の足を引っ張っている。2月下旬にはさらに軽油価格のアップは避けられない状況で、既に業者からはリッター当たり9円の大規模な値上げ文書が回付されており、そのコスト消化に事業者は苦慮している。	

 快晴 DHI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	---	--	---	--

### 耳寄り情報 →

#### 国内最大級の環境産業見本市

## びわ湖環境ビジネスメッセ2011 出展のご案内

滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会では、「環境ビジネス」を振興するため、産学官が協同して1998年から毎年、環境産業見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ」を開催しています。

昨年は、国内外から過去最多の313企業・団体が出展し、36,580人が来場されました。会場内では熱気溢れる商談や技術交流等が繰り広げられ、「ビジネス主体の環境見本市」として高く評価されています。

環境ビジネスに取り組んでおられる皆さま、この機会には是非ご出展ください。

- 開催日時 平成23年10月19日(水)～21日(金)  
10:00～17:00(最終日は16:00まで)
- 会場 滋賀県立長浜ドーム(JR田村駅から徒歩5分、米原駅からシャトルバス15分)
- 出展料 標準小間(9㎡) 200,000円  
Sサイズ小間(4㎡) 100,000円  
(申込は1企業につき1小間)
- 申込締切日 平成23年6月15日(水)
- ホームページ 出展に関する詳細は、次のアドレスをご覧ください。  
<http://www.biwako-messe.com/application/>
- お問合せ先 滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会事務局  
滋賀県庁 新産業振興課内  
☎ 077-528-3793 FAX 077-528-4876  
E-mail info@biwako-messe.com

### 半世紀で100万社が利用! 安心と信頼の国の退職金制度

# 中退共 小企業退職金共済制度

- 国から掛金の助成を受けられます。
- 掛金は全額非課税で、手数料はかかりません。
- 外部積立型だから管理も簡単。
- 適格退職年金制度から移行できます。

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください。

中退共  検索  <http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>  
〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6 TEL (03)3436-0151(代表) FAX(03)3436-0400  
独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

### 予告 京都府中央会 第56回通常総会

開催日 平成23年6月29日(水)  
場所 リーガロイヤルホテル京都  
(京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地)  
※詳細が決まりましたら、別途ご案内いたします。

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同  
4/2011 平成23年4月1日発行 通巻772号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会  
京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階  
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130  
URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「円山公園のしだれ桜色」です。